

ヒマラヤ氷河・氷河湖研究集会プログラム

11/8(木)15:00~11/10(土)12:00 施 北海道大学低温科学研究所

日	時間	座長	発表者	タイトル
11/08(木)	15:00	朝日克彦	上田 豊	ヒマラヤと氷河情報センター40 年
	15:30		大畑哲夫	Global Cryosphere Watch (GCW)
	16:00		中尾正義	ヒマラヤ研究に関わる最近の動向と今後
	16:30		岩田修二	『ヒマラヤ・チベット山塊での氷河調査』(仮題)出版の提案
	17:00		藤田耕史	「ヒマラヤでの氷河研究はどこに向かう？」
11/09(金)	09:00	津滝 俊	朝日克彦	ネパール, クンブ・ヒマールにおける小氷河の 2004-2012 年末端変動
	09:30		津滝 俊	ブータンヒマラヤにおける氷河・氷河湖相互作用
	10:00		縫村崇行	現地測量とリモートセンシングによるネパールヒマラヤ・リルン氷河の氷厚変化及び流動速度分布
	10:30		杉山 慎	ネパール・ヤラ氷河の温度分布に関する数値実験
	11:00		Phuntsho Tshering	MASS BALANCE OF GANGJULA GLACIER, BHUTAN FROM 2003 TO 2004 AND FUTURE PLANS
	11:30		村上昂星	キルギス天山グリゴレア氷帽アイスコア中の主要・微量元素解析による 1800-2007 年の環境変動復元(仮)
	12:00			昼休み
	14:00	縫村崇行	縫村崇行	アジア高山地域における山岳氷河の面積高度分布データベースについて
	14:30		松尾功二	重力衛星 GRACE でみるアジア高山域の山岳氷河郡の質量収支
	15:00		梶山貴弘	カラコラム山脈北西部における氷河台帳の作成と氷河分布
	15:30		渡邊 恵	Area estimation of the mountain glaciers in Bolivia using SPOT and Landsat imagery
	16:00		小澤亜紀	衛星データを用いたアジア高山域における氷河存在高度と気候との関係
	16:30		小森次郎	決壊後の地形から判断した東ヒマラヤの GLOF 発生履歴
11/10(土)	09:00	小森次郎	張 勇	Spatial debris-cover effect on maritime glaciers in the Mount Gongga, south-eastern Tibetan plateau
	09:30		Sunal Ojha	Analysis of Snow Cover in Himalayas Using Remotely Sensed Data
	10:00		門田 勤	東シベリア・スタル・ハヤタにおける氷河調査(仮題)
	10:30		田中聡太	アジア地域の雪氷藻類:極域および熱帯氷河との比較
	11:00		原 宏輔	アフリカの氷河上の雪氷微生物